桜の頃

菅野修

気分は
どうだい
昨夜は
ひどい

熱だった
そうじゃ
ないか

季節の
変り目
だからネ

じゅう分
気をつけない
といけないよ

……

ヒラ
ヒラ

サクラですか

……
いろいろと思い出しますネ

たのしかった事

サクラさんわたしの足は苦多びれた

カァ

カァ
カァ
……カラスか

なんだか今日は……

やけに
カラスが多いなア…………
それに土手の

下の草村には非道く腐ったノラ犬の死体が

いっぱいあるじゃないか…………

おそらくは

フウ

冬の飢えと
大陸からの
季節風で

死んじゃったん
だろうけど
今年は
どうゆう訳か

あちら
こちらで

多くの犬が
死骸になって
いる………

カア
カア
カラス啼け春の桜の憂うつに

しかし
死んだものはしょうがない

生きていたってサ
そのうち犬のように
恋も桜もロマンもサ

いつかは死んでサ

ただいっさいは過ぎてゆく
そうなんだよ

ジッサイそうなんだ

ふやけた頭の
中をグルグル
とまわってサ

まわって……

カァ
カァ
まわって

…………
まわってサ

まわって

まわるんだよ
ネ…………

だから
ジッサイ

死んでみれば
いいんだよね

そうすれば
クルクルまわら
なくてもサ

いいから
ネ………
ヨイショッ

ズル

カァ
カァ

フーッ

フーッ

ガサッ

ガサ ガサ

…………

サ・ク・ラ

悲しくて
小さくしろい
さくらかな

桜の頃どうゆう訳か映画館の便所を思い出す
秋にやった運動会を思い出す
すし屋の出前の自転車を思い出す
隠れて飲んだビールのにがさを思い出す
女の人のうしろ向きのスカートを思い出す
雫石の家々
野辺地の海
タンポポの花を思い出す
それから駅のホームのはしっこを思い出す
古本屋の女の子を思い出す
どうして居るかな
別れ離れの話を思い出す
いつか書いた手紙を思い出す
東京
仙台
好摩の頃を思い出す
[illegible]たカツオのタタキの味を思い出す
病院の窓
ハジャマについた自分の名前
尿の検査
けだるい午後を思い出す
また
またいっぱい思い出す
それから……

それから
おぼろ月夜を思い出す

……
そして
土の下の

完　1979年4月1日　盛岡市松園2－36－8